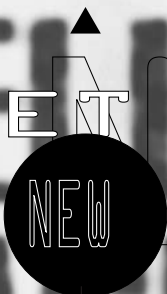


# INTERNET YELLOW PAGES



# INTERNET YELLOW PAGES

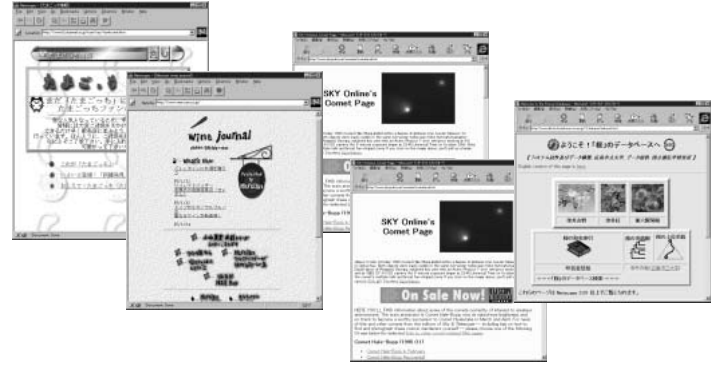
もうすぐ春。別れと出会いの季節だ。入学祝いに、卒業祝いに、就職祝いにパソコンを買ってもらおう。新しい友達の輪が広がるかもしれないぞ。当然、パソコンはインターネットにつないでネットサーフィンを楽しもう！

今月の

## INDEX

- 今月のWhat's NEW!!
- Watcher's Yellow Page
- 替星
- 旅行
- お花見
- カメラ

「今月のWhat's NEW!!」インターネットマガジンに寄せられたさまざまな新しいページの情報から面白いものをピックアップしてあるぞ。



「インターネットナビゲーターCD」の使い方  
 「マガジンナビゲーター」を使う●付録のCD-ROMには、ここで紹介されたホームページのURLを取録している。興味をもったホームページの名前をクリックするだけで、そのサイトにジャンプ。キーボードからURLを打ち込む必要がないので、ラクチンというわけだ。  
 「WWW on CD」を体験しよう●記事中の●マークのついたサイトは、インターネットにつながないでも付録CD-ROMの中でネットサーフ体験ができるぞ。

# WHAT'S

# NEW

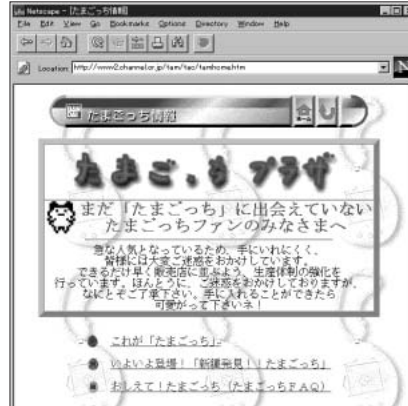
# 9704

巷で大人気のたまごっちのページからスタート。インターネットは、情報が早いからうれしいね。さあ、今月も始まりなのだ。

## たまごっち情報

<http://www2.channel.or.jp/tam/tac/tamhome.htm>

君はもう手に入れたかな？  
たまごっちのオフィシャルページだ



女子高生からブームが始まって、今年に入って大ブレイク。入手困難なくらい大人気なのが、「たまごっち」というゲームだ。

内容は、宇宙から来た謎の生物に、えさをあげたりお菓子をあげたり、遊んであげたりして育てていくという飼育シミュレーションゲームだ。しかし、この単純な内容にもかかわらず、育て方を間違えると死ぬし、寿命が尽きると死ぬ...というシビアなゲームなのだ。とはいえ、そ

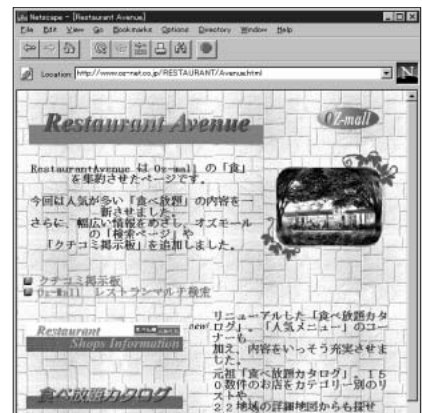
の苦勞を乗り越えて育てたたまごちはまるで自分の子供のように愛しくなるというわけだ。

このたまごっちのオフィシャルホームページはここ。たまごっちの謎に答えてくれるFAQや新製品の紹介など、ファンなら要チェックだぞ。これだけじゃ満足できない人は、Yahoo!ジャパンのたまごっちリンク集を活用しよう (<http://www.yahoo.co.jp/Recreation/Games/Tamagotch/>)

## OZ-mall TopPage

<http://www.oz-net.co.jp/>

アフターファイブ前に要チェック! 飲食店情報が充実!



「遊べる使える情報誌」で有名なオズマガジンを出版しているスタート出版のホームページだ。その名のとおり、遊べる使えるページになっている。

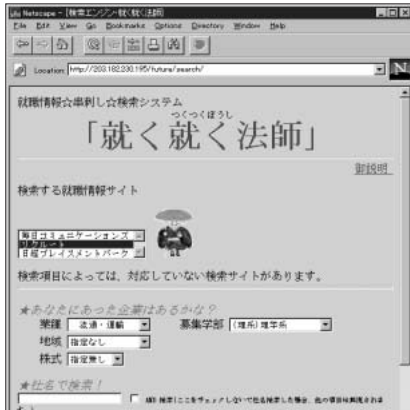
このウリはなんとと言っても飲食店情報のコーナーだ。いままでにオズマガジンなどに掲載されたお店が、1000件ほどジャンル別に分類して掲載されている。食べ放題の店には食べ放題マークが付いているし、人気メニューには人

気メニューのマークが付いているのも選ぶうえでウレシイ。もちろん、インターネットならではのサービスとして、エリアや料理の種類、営業時間といった細かい条件からお店を検索できるようになっている。情報も、きれいな写真と詳しい解説付きで紹介してくれるので、どんな店かページを見ればすぐ分かるようになっている。

温泉スポット情報やブティックホテルの情報もあるので、デートの準備には欠かせないのだ。

## 就く就く法師

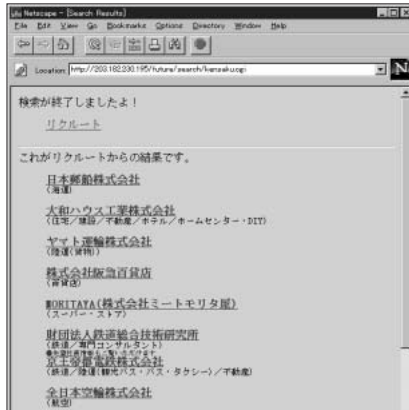
http://203.182.230.195/future/search/



この春、大学4年生ともなると就職活動を始めなくてはならない。そんな人にぴったりなのがこのページだ。ここでは、毎日コミュニケーションズ、リクルート、日経プレースメントパークという3つの就職関連情報サイトに対して、自動的に検索をかけてくれるのだ。

検索の内容は、業種や地域、株式が上場されているかないかということから検索できるようになっている。もちろん、社名からでも検索

就職活動をするならここは外せない！ 就職情報を検索できる



できるようになっているので、特定の会社に興味がある人は、その社名からでも検索できる。また、募集しているのがどの分野の学生なのかという条件に加えることができる。このように、あらかじめ条件を絞ったあとは、自動的に複数の就職情報サービスにアクセスして調べてくれるから、いちいち全部回らなくてもOKというわけだ。

さあ、このサービスで就職難を乗り切ろう。

## SHIBUYA-FM

http://aulos.mainichi.co.jp/shibuya/



渋谷にあるミニFM局として有名な渋谷FM（東京コミュニケーション放送）と毎日新聞社が提携して、リアルオーディオ3.0を使ったインターネットラジオ放送を開始した。

このFM局は、渋谷エリアをカバーするミニFM局だ。インターネットで放送するのは、「Sound Modulator」という番組。この番組には、DJのしゃべりが入らず、音楽だけがノンストップで流れるので、このエリアでは仕事の

渋谷界隈で人気のFM局の放送をインターネットで聴ける



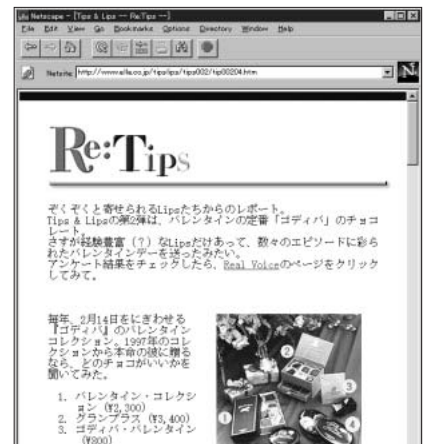
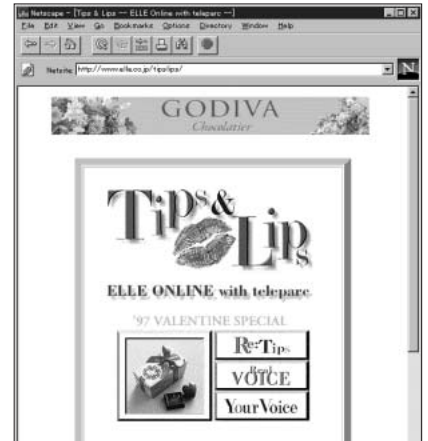
BGMとして人気がある。この音楽と、渋谷周辺のパーキング情報や渋滞情報で構成されている。流れる音楽は、ジャズやレゲエ、テクノやアンビエントなどさまざまなジャンルごとに選曲される。スケジュールは、週間のタイムスケジュールがページに掲載されているので、好きなジャンルの時に聞くとよいだろう。

ネットサーフィンのBGMとして非常におすすりできるラジオ局なのだ。

## ELLE Online with teleparc

http://www.elle.co.jp/tipslips/

ELLE 読者の生の声から構成されるオンラインマガジンだ



最新のファッションを伝える女性誌ELLE。そのオンライン版は以前から存在したが、その中に新コーナーが始まった。

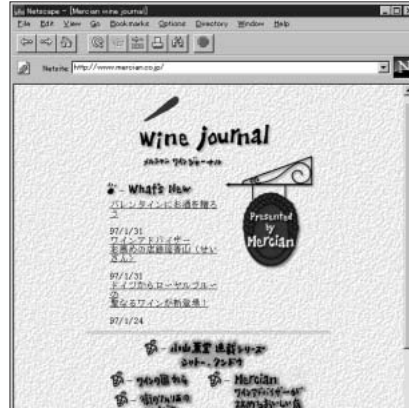
「Tips & Lips」というこのコーナーは、毎月、「今、旬なモノ(Tips)」を紹介するというものだ。そして、このコーナーの最大のウリは、ELLEの読者から選ばれた女性が「Lips」となって、紹介されたものを実際に体験したり試用したりしてレポートしてくれるというものだ。実際に使った生の声が掲載されるので、情報に信頼性があるというわけだ。

第1回のテーマは「リップスティック」。化粧品は、使い心地がかなり違うので、生の声の情報というのは非常に重要だ。この原稿を書いている時点では、バレンタインデーがテーマで、バレンタインデーに関するさまざまな意見が交わされている。「こんなこと考えているのか!」と意外な発見があるかもしれない。

# WHAT'S NEW 9 7 0 4

ワインを詳しくなりたい人！ギターが欲しい人注目！まだまだ、続く今月のWhat's NEW!! お楽しみください。

## Mercian wine Journal <http://www.mercian.co.jp/>



メルシャンと言えば、国産ワインで有名なブランドだ。手頃な値段で手に入るの、最近のワインブームにも拍車をかけたと言ってよいだろう。ここはそのメルシャンが贈る、ワイン情報満載のページだ。

目新しいワインの情報や、ワインアドバイザーによるおすすめワイン情報など、更新頻度も高いようだ。また、連載も見逃せなし。あの料理の鉄人の構成作家である小山薫堂が世界一

ワイン通にも、ワイン初心者にも。ワインのことならここにおまかせ



のワインを完成させるという企画だ。この奮闘記が今後掲載される予定なので、一体どんなワインができるのかととても楽しみだ。

このほかにも、ワインのラベルを検索できたり、条件を選んでいくと、ぴったりのワインを選んでくれたりする、インターネットならではのサービスもある。また、イタリアやフランスのワイン事情を紹介した記事は、見ているだけでワインが飲みたくなってしまおうのだ。

## GRAND CENTRAL

<http://gc.cplaza.or.jp/>



日本電気株式会社（NEC）が運営するBIGLOBEが独自コンテンツの1つとして始めたのがこの音楽情報サイトの「GRAND CENTRAL」だ。

内容は、音楽番組の形式をとって、国内のプロ、アマ問わずのミュージシャンの情報や楽曲紹介などしてくれる。また、海外のアーティストの情報などもある。なんとといっても、インタビューや曲が音声付きで紹介してくれる

音楽専門番組が登場。ミュージシャン情報が満載だ！



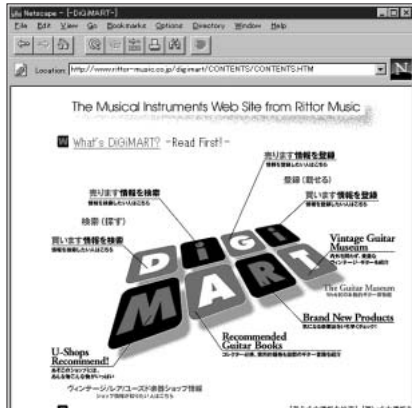
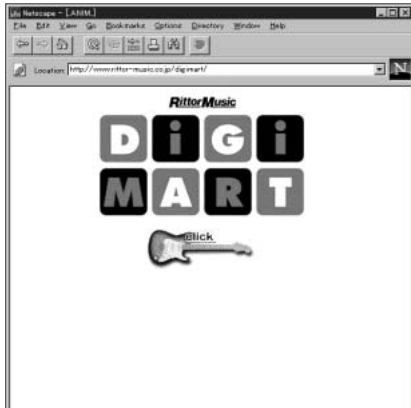
というのがウレシイ。

各コーナーは、保阪尚輝と梅宮アンナの司会でプロのアーティストが出演する「NET HIT STUDIO」、アマチュアアーティストが出演する「born good」、来日予定の海外アーティスト情報が見られる「inter2-A」、CMやドラマの撮影の裏舞台に潜入して紹介する「peep」という4つのコーナーで構成されている。ひと月に1回更新なので、ときどきのぞいてみよう。

# DiGiMART

http://www.rittor-music.co.jp/digimart/

楽器専門サイトがオープン！売ります買いますコーナーもあるぞ



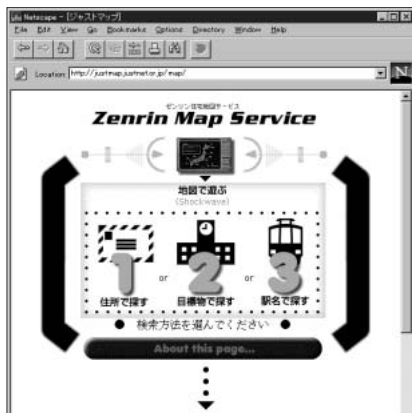
ギターマガジンなどで知られる株式会社リットーミュージックがオープンしたのが、ギターやベースに関する情報満載の「DiGiMART」だ。マニアにはたまらないのがビンテージギターを集めた「Vintage Guitar Museum」だ。国内外の名品を集めて、画像とともに紹介してくれているので、ギター好きなら見とれてしまう。新製品のギターを知りたいという人には「BRAND NEW PRODUCT」だ。もちろん画

像入りだから、分かりやすい。この「DiGiMART」で、なんとと言っても一番うれしいのが売ります買います情報を扱ってくれるところだ。モデルや年代、希望価格、色といった条件から、自分の欲しい楽器や売りたい楽器を検索することができるのだ。ギターやベースの場合、モデルや色など膨大な要素があるから、この検索機能の付いた売ります買いますコーナーは非常に便利なのだ。

# ジャストマップ

http://justmap.justnet.or.jp/

詳しい住宅地図付きのタウン情報が手に入る



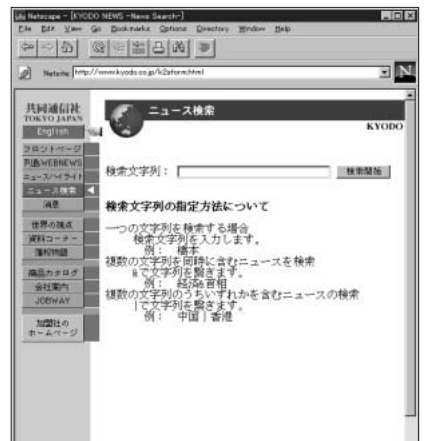
ジャストシステムが運営するプロバイダーのジャストネットが、独自コンテンツとして始めたのがこのジャストマップだ。ジャストネットの正会員はもちろん、他のプロバイダーと契約していても見ることができる。ただし、会員登録（無料）をする必要がある。このマップデータは、住宅地図情報でおなじみの株式会社ゼンリンが提供する「ゼンリン住宅地図サービス」を中心に、びあが提供する

「グルメガイド」、キネマ旬報が提供する「シネマガイド」というラインナップで、タウン情報が提供される。なんとと言っても便利なのが、「ゼンリン住宅地図サービス」だ。住所から探す、区役所や病院といった目標物で探す、駅名で探す、この3通りから目的の場所の地図を探すことができる。検索結果は、詳細な住宅地図で見ることができるので迷わず目的地にたどり着ける。

# KYODO NEWS

http://www.kyodo.co.jp/

世界の最新情報がなんと15分おきに更新される！



新聞社にニュース素材を提供している株式会社共同通信社が日本語ホームページをオープンした。テスト版ということで、当面は無料でニュースを公開してくれる。新聞社にニュースを提供するくらいだから、素材となるニュース記事は、かなり最新のものだ。その日のいくつかの重要なニュースを10行程度にまとめて掲載してくれる「ニュースハイライト」がメインのコーナーだ。特に面白いのは15分ごとに更新される「フラッシュニュース」で、ヘッドラインだけが新しいニュースを読むことができるのだ。過去のニュースを検索することもできるので、資料探しなどに重宝するだろう。また、便利なのは、地方版の新聞にリンクが張られている「列島WEBNEWS」だ。ほとんどの地方新聞のリンクがあるので、これをたどれば全国のニュースだって読むことができるのだ。



# WATCHER'S

T\_Tatekawaが選んだ「彗星編」

tatekawa@planet.club.or.jp

今年の2月に接近するヘール・ポップ彗星。今世紀最後の天文ショーを見逃さないように、インターネットで情報を収集しよう。

# YELLOW

# PAGES

今回の記事には、過去に掲載された彗星のページを掲載しておりません。過去のもの、イエローページのエンサイクロペディアの「宇宙」のカテゴリにアクセスしてください。  
URL <http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/yellowpg/cosmos/>

今月のWhat' new!!

Watcher's Yellow Page

## 【彗星編】Comet

### SKY Online's Comet Page

<http://www.skypub.com/comets/comets.shtml>



天文雑誌のSky & Telescopeに掲載される記事を編集し、公開している。専門の雑誌のページだけあって情報が非常に詳細で、ヘール・ポップ彗星そのものの説明だけでなく、これまでの観測結果およびその写真、また今年に入ってから動きも見る事ができる。WWWの特徴を生かし、文中のところどころに他のページへのリンクが張っており、より詳しい情報を得ることができるようになっているのがうれしい。

彗星はもちろん、あらゆる天文情報ならここにおまかせ!

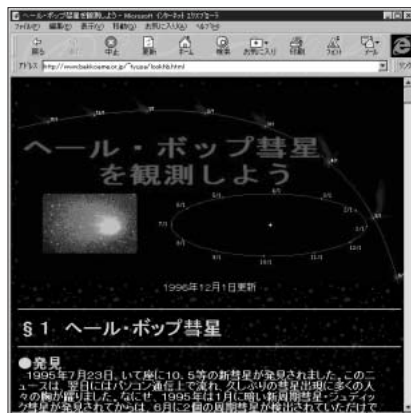


また、実際に彗星を観測するにあたっての、CCDカメラを使う人への注意や、レンズの焦点距離と視野の関係、追尾撮影の方法、おすすめのフィルムなどが、今回の彗星で初めて天体撮影をしようという初心者にも分かりやすく書かれている点も見逃せない。説明の文中からだけでなく、他サイトへのリンクが張られている。同じサイトにSky & Telescopeのページもあるのだ。(Watched By T\_Tatekawa)

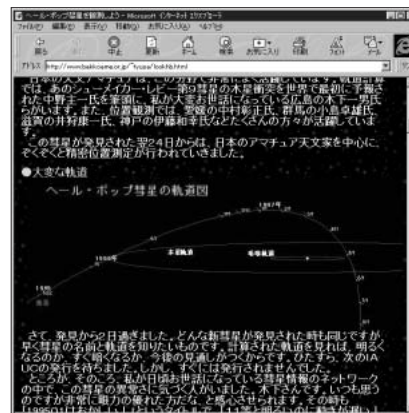
### ヘール・ポップ彗星を観測しよう

<http://www.bekkoame.or.jp/~tyusa/lookhb.html>

分かりやすい説明がうれしい! 天文初心者でもこれならばっちり



アマチュアのアstronomerによるページで、豊富なイラストとともに、ヘール・ポップ彗星の発見から現在にいたるまでの説明がなされている。特に、どのような状況でヘール氏とポップ氏が発見したかということや、軌道が定まらなると発見者の名前が彗星に付かず、軌道確定の時点で大彗星だということが分かったというような詳しいエピソードが掲載されている。写真も発見された頃のものから最近のものまで掲



載されている。ただ、地球に近づいているにもかかわらず、最近では明るさが増していないという観測結果から、本当に大彗星になるのかどうかという、悲観的な見方もある。ほかにも、彗星の軌道や位置、探し方、最適な観測の時期などが、すべて日本語で書かれているので、天文にあまり詳しくない人でも、彗星を見るために、非常に有用な情報を提供しているページだ。

(Watched By T\_Tatekawa)

ヘール・ボップ彗星の解説

Comet Hale-Bopp Home Page

<http://newproducts.jpl.nasa.gov/comet/index.html>  
NASAによる彗星のページ。最近報道されたニュースや、各地の天文台で観測された彗星の写真のデータがある。また、専門家でない人への解説も用意されている。

THE COMET HALE-BOPP HOME PAGE

<http://www.halebopp.com/>  
Hale-Bopp Magazine のページ。彗星の発見者が関与しているので、どのようにして彗星を発見したかなど、発見者でなければ語れないことも掲載されている。

ヘール・ボップ彗星観察のてびき

[http://www.via.or.jp/~atsugi-city/jump/acsc/hb/hb\\_guide-j.html](http://www.via.or.jp/~atsugi-city/jump/acsc/hb/hb_guide-j.html)  
厚木市子ども科学館のサイト内にある。彗星に関する基礎知識から、重要な問題、観測の方法、そして一眼レフカメラを用いた彗星の写真撮影までを説明している。

彗星の広場

<http://www.info.waseda.ac.jp/muraoka/members/seiichi/comet/current-j.html>  
「今月の彗星ランキング」で、月ごとに観測された彗星を明るさごとにランク付けし、それぞれの彗星について解説をしている。

ヘール・ボップ彗星コーナー

<http://www.infosakyu.or.jp/sajinet/hb/hbindex.htm>  
公共天文台のさじアストロパークの彗星に関するページ。一般市民に公開している天文台のページだけあって非常に丁寧に書かれている。

Home Page for Hale-Bopp Observers

<http://www.obs.misato.wakayama.jp/HB/index-j.html>  
ヘール・ボップ彗星の観測者向けに、彗星の情報や観測結果、軌道の予報などが掲載されている。

難波田の天文コーナー

<http://www.justnet.or.jp/home/naniwada/WELCOME.HTM>  
彗星の光度を、ページの作者がグラフにした「今月のみどころ」では、その月に観測の対象としておすすめの天体を紹介している。天文ニュースもページの作者の手によって掲載されている。

The Astronomer Magazine

<http://www.demon.co.uk/astronomer/>  
アマチュア向けに発行されている雑誌のページ。昨年からのヘールボップ彗星の写真が、観測データ付きで掲載されている。

位置についての情報

Comet Information

<http://www.aix.or.jp/astro/comets/index-j.html>  
ヘール・ボップ彗星の軌道と地球との位置を、Java Applet により希望する月日について見ることができる。また、日の出前の彗星の位置を示す図が用意されている。ほかにも、最近接近する彗星の軌道図や写真を見ることができる。

Comets Online

<http://fly.hiwaaya.net/~cwbol/astron/comet.html>  
5日おきの彗星の位置を示す図が掲載されている。この図では、9等以上の星だけでなく、尾のびていないときにはまざらわしい星雲の位置も示されている。

「ほうき星」

<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/kazu16/Tabur/main.htm>  
北緯35度における、明け方および夕方の方の彗星の位置を図示している。天体写真は百武彗星の写真が多いがなかなか腕で、天文ガイドで入選したこともあるという。

写真

Crni Vrh Observatory : Hale-Bopp

<http://david.fiz.uni-lj.si/~herman/hbopp.html>  
1995年から現在までの天文台において撮影された数々の写真が収められている。写真はアイコンで表示され、クリックすれば拡大される。

“Anomalous Object” - I think not

<http://www.phy.utulsa.edu/Astronomy/hb5.html>  
彗星が過去に見せた土星のような形などの不思議な姿を見ることができる。

Comet Hale-Bopp

<http://www.eso.org/comet-hale-bopp/comet-hale-bopp.html>  
南ヨーロッパ天文台により公開された写真や、たびたび発表されたニュースを見ることができる。用いている望遠鏡は非常に大口径なので、解像度の高い像が得られている。

cometa Hale-Bopp IAC

<http://www.iac.es/comet/>  
スペインにあるTeide天文台のページ。彗星に関する科学的な研究から、最新のニュース、最適な観測の時期やアマチュアの写真などを見ることができる。

New Image(s)

<http://192.47.99.5/KUMA/newimg.html>  
熊本県天文台の41cm望遠鏡で撮影した写真を見ることができる。写真は最近のものから順に並べられて、彗星の様子の変り変わりを確認できる。

Comet Hale-Bopp: Our photographs

<http://www.foto.com/foto/features/halebopp.shtml>  
彗星の移り変わりを見ることができる。写真は撮影時のデータなど説明が豊富で、画質がよく美しいのだが、その分ファイルが大きいのが欠点だ。

リンク集

GAIA Alert -- Celestial Alert

<http://oz.net/jz/gaiapt5.html>  
ヘール・ボップ彗星に限らず、他の彗星や惑星など、さまざまな天体に関するサイトへのリンクが張られている。追加されたページには“NEW”という印が付いている。

AstroNet

<http://www.rahul.net/resource/hotlinks/comets.htm>  
世界中の彗星に関するサイトへのリンク集。主要なサイトへのリンクが彗星の名称でまとめられており、扱いやすい。

天文ホットニュース資源案内

<http://www.city.yokohama.jp/yhspot/ysc/astrohot-resources.html>  
天文に関するニュースを掲載しているページへのリンク集。リンク先は天文台や研究機関だけに限らず、一般の新聞社も含んでいるなど、範囲がきわめて広い。

その他

SOLAR ECLIPSE CRUISES

<http://www.dzn.com/tropical/tropical.htm>  
船に乗って天体観測することを企画するサイト。都市部で問題となっている光害を避けて観測を行うには、大海原に出るしかないのかもしれない。

Comet Hale-Bopp Observation Logbook

<http://www.csd.net/~cward/cometbook.html>  
彗星を観測した人が自由に書き込むことができる掲示板。アメリカのサイトだが、ドイツやベルギー、オーストラリア、さらには韓国の方による書き込みもある。

星の広場

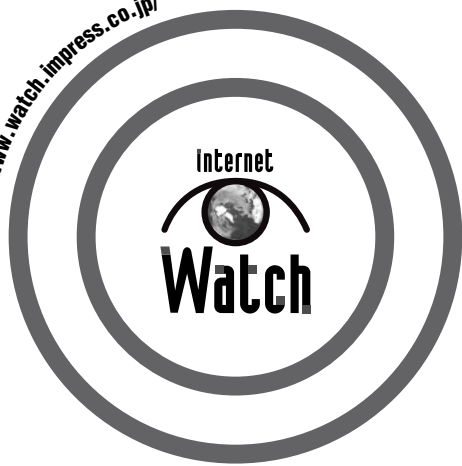
<http://www.gulf.or.jp/~ohy/>  
全国の彗星観測者の会。彗星の捜索、観測、軌道計算などを行っている。会員からの報告や、彗星の画像などを見ることができる。

Index of /news/nasa\_press/

[http://aero.com/news/nasa\\_press/](http://aero.com/news/nasa_press/)  
NASAが発表したニュースのアーカイブ。収められているニュースの量は多いが、日時のみを記したファイル名で保管されているので、読みたいニュースを探すのは面倒。

Hitoshi Hasegawa's Home Page

<http://www.astec.co.jp/~hh/>  
シューメーカー・レービー第9彗星(SL9)の木星との衝突などさまざまな天体現象を観測し、研究をしている長谷川均氏のページ。ヘール・ボップ彗星の観測や研究に関する記事がある。



# WATCHER'S

ROKOが選んだ  
「旅行編」

✉ roko@usa.net

卒業旅行の準備はできたかな？ 某有名テレビ番組にちなんで、アジア中心にまとめてみたぞ。

# YELLOW

# PAGES

今月のWhat' new!!

Watcher's Yellow Page



### Jalan Jalan

<http://www.junmas.com/>



ジャランジャラン (JalanJalan) とは、いろいろ見物したりぶらついたりするという意味のマレーシア語。それによって得られたマレーシアならではの風俗やファッションなどの情報を分かりやすく豊富に掲載している。

中国系、マレー系、インド系が混在する複合民族国家のマレーシアでは、各民族独自の料理や食の文化が个性的で多様な奥深い味を醸しだしており、これら特徴ある名物料理をサービ

せかせかしないで、ジャランジャランしませんか？



スするレストラン情報をLocal Diningで紹介している。レシピの公開されているものもあり、「食べる」も「作る」もよしの地元料理が堪能できるのだ。また、リゾート情報として映画「南太平洋」の舞台となったバリハイのロケ地「ティオマン島」、珊瑚に囲まれたダイバーのパラダイス「レダン島」のほか、多くが紹介されている。CD-ROMに収録されているので、それもチェックだ。(Watched by ROKO)

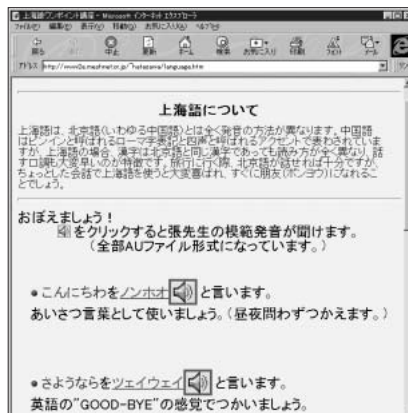
## 上海雑学談

<http://www2e.meshnet.or.jp/~hatazawa/>



上海の人口は約1,600万人、緯度は鹿児島県あたりに位置している。普通に生活で使われる上海語は日本人にとって早口言葉のようで、口喧嘩のように聞こえるそうだ。ちょっとした会話の中で上海語を喋ると大変喜ばれ、朋友の付き合いになるのも早いらしいので、上海に行くならワンポイント上海語発音講座のコーナーを活用して会話にトライしてみよう。観光情報では、豫園(庭園が有名)、外灘(TV中継

飛行機で東京からたった3時間、大阪からは2時間で着ける中国なのだ



でおなじみの港沿いの公園)、東方明珠广播电视塔(高さ468mの東洋第2のテレビ塔)などが、写真と解説を交えて紹介されている。実際の旅行となると、宿泊先は旅行社で事前に予約したほうが間違いなさそうだ。また、ショッピングは、中国ファッションを含めて流行の最先端を走っている都市だけに、大型のデパートが市内に多数あって楽しめそうだぞ。(Watched by ROKO)



観光・ショッピング情報

韓国観光公社トラベルインフォメーション

<http://www.int-acc.or.jp/korea/>  
旅行情報、ショッピング、交通アクセスなどがある、かわいイラストが特徴で、韓国豆知識は分かりやすい。

ロッテワールド

<http://www.wisedb.co.kr/corp/lotte/lotte.html>  
屋内テーマパークとしては世界最大というロッテワールド。アトラクション、展示物、ホテル、ショッピング情報などを紹介している。

中国の窓

<http://china-window.com/window.html>  
観光情報はあまりないが、写真と解説で中国各地の最新事情がよく分かる。

Visitor's Guide to Taiwan

<http://peacock.tnec.edu.tw/ADD/TOUR/main.html>  
台湾の各地域別にまとめられた、観光、催事ほかの情報がある。

Hong kong Terminal

<http://zero.com.hk/hkta/hkta.html>  
中国返還が7月の香港、ショッピングや観光がどう変わるのか、または変わらないのが気になるころ。ここでは、サイバーツアーなどで観光やショッピング情報が得られるぞ。

ネット インパックス( フィリピン観光情報 )

<http://tridel.com.ph/user/iyonagi/netinpex.html>  
簡単タガログ語講座の用語一覧表がある。現地語で価格を聞くだけで買い物の値段が半分以下になることもあるらしいので受講してみよう。

Journey to Vietnam-Friendship Tours

<http://www.sierramm.com/namviet/tours.html>  
ベトナムの観光とツアー企画、個人の希望などの詳細が電子メールで相談できる。サンブルツアーはホーチミン2泊3日などがある。

Aroa Travel Service

<http://www.siam.net/arosa/>  
微笑みの国タイの紹介、ツアー情報としてリゾート地のプーケット島やサムイ島などの情報がある。

ブルネイ、観光情報

<http://www.asia.l.com.sg/travel/brunei/>  
国王サルタンが治めるイスラムの国がブルネイだ。ラマダやハリラヤといった宗教儀式の該当日とその内容の説明などがある。

日本インドネシア情報クラブ(JIIC)(日本語)

<http://jiic.club.or.jp/>  
どこかたどたどしい感じの日本語で、インドネシアの地理や観光・旅行情報を提供している。インドネシア語講座もある。

TRAVEL LEISURE TOURS HOTELS RESORTS LAOS

<http://asiatravel.com/laosinfo.html>  
ラオスへのビザ取得の仕方や、入国方法についての説明がある。観光案内はアジアトラベルのラオスページから参照する。

Myanmar Travel and Country Information

<http://asiatravel.com/myanmar.html>  
ミャンマーの観光と月別のスペシャルイベントの案内などがある。Yangonにある大型観光船ホテルもここで予約できる。

シンガポール政府観光局

<http://www.asia-online.com.sg/sog/>  
アトラクションやテーマパーク、ショッピングガイドなどが豊富な写真入りで紹介されている。

グルメ情報

ソウルの鉄人

<http://www.bekkoame.or.jp/~itaewon/>  
韓国料理が大好きな作者で、実際に食べに行った店の中から、おすすめの場所を食材含めて写真入りで紹介している。

香港フードフェスティバル

[http://www.hkta.org/thisweek/food\\_fest.html](http://www.hkta.org/thisweek/food_fest.html)  
3月上旬から3週間掛けて開かれるフードフェスティバル。期間中はいろいろな祝祭の催し物、魅力的な旅行と食物関連の催しが行われる。

中華三昧大百科

<http://www.bekkoame.or.jp/~yakibuta/>  
中華料理の系統分類から、中国美食指南として大陸編、華人地区編など、地域別の特色ある料理が紹介されている。

マレーシアレストランガイド

<http://www.junmas.com/restaurant.html>  
Jalan Jalan で紹介した、Local Dining 中にある、おすすめレストランのページ。

RESTAURANTS IN BANGKOK

<http://www.asiatravel.com/bangkok/restaurant.html>  
タイ料理のMangotree レストランやRiver Side レストランほかを紹介。地元タイ料理以外のレストランも紹介されている。



シンガポールうまいもの探訪

<http://sunflower.singnet.com.sg/~tsuzuku>  
シンガポール在住者がローカルフードを案内している。種類、ご飯類、スープなどの分類リストで料理を選べば、おすすめの店を写真入りで紹介してくれる。

見聞録・旅行体験編

亜州の天空

<http://www.a-web.co.jp/~jume/>  
中国大連市に留学中の作者が現地から発信、中国旅行事情や文化・生活習慣ほかの情報がある。

ヴァーチャル・チャイナ

[http://www.kiku.com/electric\\_samurai/virtual\\_china/virtual\\_china\\_j.html](http://www.kiku.com/electric_samurai/virtual_china/virtual_china_j.html)  
中華人民共和国の地域ブロックごとに特徴のある民族衣装を着たお姉さんのイラストが迎えてくれる、写真が豊富な情報ページだ。



I LOVE ASIA

<http://www.imasy.or.jp/~aeda/>  
アジア好きの作者が、旅先で得た情報を発信。各国の密度高い情報がある。

亜細亜ネット

<http://www.NetLaputa.or.jp/~aasianet/>  
ビザの取得や交通アクセス、持ち帰り可能な植物の種類やホテルの電源コンセントの形状など、さまざまな情報がランダムに記載されている。

ハロータイランド

<http://www.inet.co.th/cyberclub/shuji/helloth/index.htm>  
バンコク観光インデックス、宗教と習慣やタブーや、タイ語をtoolvox で再生できる言語講座がある。

インドネシア自転車旅行

<http://web.idirect.com/~tread>  
バリ(Bali)とランボク(Lombok)のインドネシアの島での自転車冒険旅行ツアー紹介。快適さと冒険の両立する旅行を探している方に最適とのことだ。

旅行情報

地球の歩き方(中国編のページ)

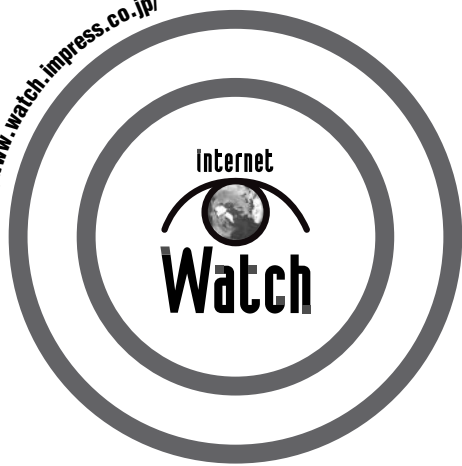
<http://plaza.globe.or.jp/gio/960625/world/china.html>  
基本プランニングの立て方、交通、宿泊、日常会話などの情報が把握できる。

Hotels & Travel on the Net

<http://www.hotelstravel.com/homepage.html>  
世界各国のリストがあり、ホテル、航空会社などの情報が表示される。

パンダバス

<http://www.pandabus.com/index.html>  
香港・シンガポール・バンコクの観光、旅行情報、パッケージツアー案内がある。



# WATCHER'S

Takayuki Masudaが選んだ「お花見編」

✉ t-masuda@city.fujisawa.kanagawa.jp  
URL <http://www.asahi-net.or.jp/~MH3T-MSD/index.html>

花見だ、酒だ宴会だ！花見の準備はインターネットでばっちりだ！

# YELLOW

# PAGES

今月のWhat' new!!  
Watcher's Yellow Page

### Welcome to the Prunus Database

<http://www.db.its.hiroshima-cu.ac.jp/~kitakami/sakura.html>

どんちゃん騒ぐのもいいけれど、お花見の前に桜の知識を身に着けよう！



桜は日本人ならば誰でも知っているが、その実態などは意外と知られていない。たとえば日本に生息する桜の種類を挙げるとしても、ソメイヨシノのほかに2~3種類の名前を並べるのが精一杯なのではないだろうか。それぞれの桜には当然のことながらそれぞれの特徴があるが、その特徴を知っている人は少ないだろう。

だが日本には実に約300種類の桜が生息しているのだ。遺伝学的な調査も行われており、



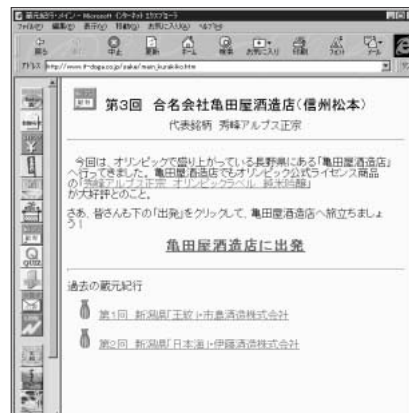
「桜の系統図」なるものも存在する。このホームページでは国立遺伝学研究所の提供によるデータに基づき、それをデータベース化して公開している。純粋に学術目的で作成して公開されているページなのだが、誰でも利用できる。検索機能も備えており、名前や系統関係、画像などの情報を提供している。桜にの知識を深めておけば、違う桜の姿も見えてくるかも。

(Watched By Takayuki Masuda)

### DoGa 酒

<http://www.if-doga.co.jp/>

お花見にはお酒なっくちゃ！日本酒好きに贈るページだ



ここでは地酒のオンラインショッピングのできるホームページだ。日本全国各地の地酒を網羅しており、日本酒ファンの目には宝の島と映ることだろう。だがこのホームページの面白いのはそういった販売にとどまらず、さまざまなコンテンツを提供しているところだ。

まず、地酒を醸造している蔵元の紹介はもとより、このホームページで販売している名酒やその蔵元のデータベース、酒に関する資料をア

ーカイブした酒の資料館、賞品付きのクイズ、蔵元を訪ねる蔵元紀行など、日本酒を飲めない人でも楽しめるように工夫されている。特に面白いのは蔵元紀行のコンテンツで、それぞれの蔵元の雰囲気がよく伝わってくる内容になっている。自分の飲んでいる酒がどこでどのように造られたのか、その生い立ちを思いながら桜を眺めながら静かに飲むのも一興だ。

(Watched By Takayuki Masuda)

桜の開花情報

一本の樹プロジェクト

<http://marcer.nagaokaut.ac.jp/kumagai/IPPON.html>  
全国各地の中高校生が自分の通う学校の校庭にある桜の開花状況をレポートしている。彼らの桜はきっとよい思い出になることだろう。

電脳花見

<http://www.ktv.co.jp/hanami/>  
京都は祇園にある枝垂桜と岐阜の波墨桜の2つの桜を「競争桜」と称して日を追って見比べることができる。2本の桜がだんだんと満開になっていく様子をじっくりと眺められるというのは実に贅沢な趣向だ。

桜前線情報

[http://museum.nttinfo.ntt.co.jp/html\\_b1/sakura/index.html](http://museum.nttinfo.ntt.co.jp/html_b1/sakura/index.html)  
桜前線のレポートというよりは、各地の桜の開花状況のレポートといった趣だ。日本各地の桜を写真付きでレポートしている。

桜開花情報

<http://www.wni.co.jp/cww/docs/sakura.html>  
日本全国の桜の開花状況をレポートしているホームページ。全国各地を網羅しており、かなりの情報量だ。

桜の名所150

<http://oulos.mainichi.co.jp/scarlet/japan-map/frame/sakura-index.html>  
毎日新聞が提供する桜の名所150選だ。花見の前に一度覗いておくといれ、意外と身近な場所に桜の名所があるかもしれない。

花みごろ、みどころ、花だより

<http://www.cha.or.jp/~hatada/hana.html>  
このホームページでは桜に限らず、さまざまな花の開花時期の情報を提供している。四季折々にいろいろな花を見ることができるのは日本ならではといえる。ただし提供されている情報は首都圏のみ。

Cherry Blossoms

<http://photo2.si.edu/cherry/cherry.html>  
Smithsonian Photographs Onlineにあるワシントンの桜のフォトグラフだ。アメリカカドというのに桜があるだけでなぜか日本的なものを感じてしまう。

花見ホームページ

<http://infofarm.cc.affrc.go.jp/~chujo/cherry-j.html>  
九点の桜の写真と桜をモチーフにした日本画二点を公開している。やはり日本人にとっての「桜」は「花の中の花」である。

酒に関する情報

Budweiser Japan

<http://www.budweiser.co.jp/>  
ユニークなCMで印象に残るアメリカのビールメーカー、バドワイザー。すっきりとした飲み口にはファンも多いことだろう。そんな人もそうでない人も、このホームページへ「バドガールズ」に会いに行こう。

Welcome to KIRIN Home Page

<http://www.toppan.co.jp/kirin/>  
大手酒造メーカーのキリンのホームページだ。ここの「お酒と健康ABC辞典」は実に面白い。酒と健康の関わりについて分かりやすく解説してくれている。申し込みめば小冊子を無料で送ってもらえるそうだ。

リカーショップ内田

<http://www.2b.meshnet.or.jp/~osake/index.html>  
酒屋のホームページなのだが、コマースャル一辺倒ではなく「美味しくお酒を飲んでもらう」という姿勢には好感が持てる。お酒を美味しく飲む豆知識など酒飲み必見のコンテンツだ。

酒インターネット倶楽部

<http://www.sainet.or.jp/sake/>  
日本全国の蔵元のリストや酒造りの工程、酒の辞典など日本酒に関することならなんでもござれというのがこのホームページだ。日本酒ファンの方は必見である。

居酒屋うえいぶ

<http://www.wave.co.jp/sake/>  
検索もできる酒蔵情報や肴のレシピ、日本酒の情報など酒飲み必見のホームページ。これだけコンテンツの充実しているホームページも珍しいだろう。

Beer Ranking

<http://www.sfc.keio.ac.jp/~t93509kr/beer/>  
このホームページではさまざまなビールを読者の投稿によりランキングしている。皆が一番好かれているビールはどのビールだろうか？

SAKE WWW SERVERS

<http://sakewww.sol.cs.ritsumei.ac.jp/pub/link/>  
実に分かりやすいネーミングだが、酒に関するリンクを集めたページだ。酒についてのジャンピングステーションとして活用させていただこう。

俳句

『増殖する俳句歳時記』

<http://ux01.so-net.or.jp/~fmmmitaka/>  
毎日その日にちなんだ句を1句ずつ紹介している。桜は春の季語でもあるので、季節になれば桜にちなんだ句も姿を見せるだろう。

俳句庵

<http://awa.a-web.co.jp/~kunikiyo/>  
俳句の詠み方を初心者向けに解説している。たまには静かに桜を眺めながら俳句を読むのも風流だ。

地域別の情報

Internetwork Kyoto

<http://www.kyoto-inet.or.jp/>  
京都といえば祇園、春の祇園といえば祇園の枝垂桜だろう。この見事な桜の大木は毎年春になるとたくさんの花を付け、我々の目を楽しませてくれる。

奈良県ホームページ

<http://www.pref.nara.jp/>  
奈良県は吉野川を境に北部低地と南部吉野山地に分かれるのだが、桜の名所は主に南部吉野山地にある。自然の豊かな吉野だけあって、桜も見事な花を見せてくれるだろう。

鎌倉ホームページ

<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/>  
この歴史ある古都には鎌倉山という山があって、桜が花を咲かせるころになると花見の客で賑わうことで知られている。近くに住んでいる人はこの機会に訪れてみてはどうだろう。

料理のレシピ

料理パンザイ! ホームページ

<http://www.tv-asahi.co.jp/broadcast/ryoban/>  
テレビ朝日の番組「料理パンザイ!」のホームページ。今までに放映した料理のレシピを公開しているの、宴会などで酒の肴に困ったときなどにのぞいてみるといい。

キュービー3分クッキング

<http://www.ntv.co.jp/3min/>  
日本テレビの番組「キュービー3分クッキング」のホームページ。今までに放映した料理のレシピを公開している。簡単にできるものが多いので、花見の時などに作って持っていくと喜ばれるかもしれない。

おいしいメニュー

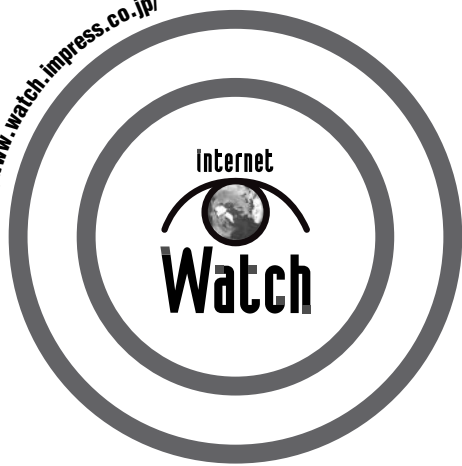
<http://www.ajinomoto.co.jp/ajinomoto/cooking/cookmenu.htm>  
味の素が提供するレシピ集だ。「200キロカロリー以下のメニュー」や「パーティにおすすめ」など目的別にレシピを探ることができる。

Cooking Index

<http://town.hi-ho.or.jp/box/demo/navi/cooking/>  
主に電子レンジを使った料理のレシピを公開している。意外なものまで電子レンジで調理できてしまうのには驚きだ。

OUTDOOR

[http://www.toppan.co.jp/IWATANI/outdoor/out\\_03.html](http://www.toppan.co.jp/IWATANI/outdoor/out_03.html)  
アウトドアでできる料理のレシピ集。やはり料理は作りたてをその場で食べるのが一番美味しい食べ方だ。



# WATCHER'S

矢口 優が選んだ  
「カメラ編」

✉ yuy@Hawaii.Edu  
URL http://www2.hawaii.edu/~yuy/

昔からのカメラはもちろん、最近大流行の  
デジカメ。カメラファンにはうれしいカメラ  
特集なのだ！

# YELLOW

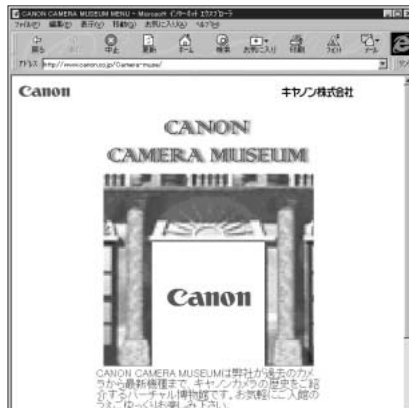
# PAGES

今月のWhat' new!!

Watcher's Yellow Page

## Canon Camera Museum

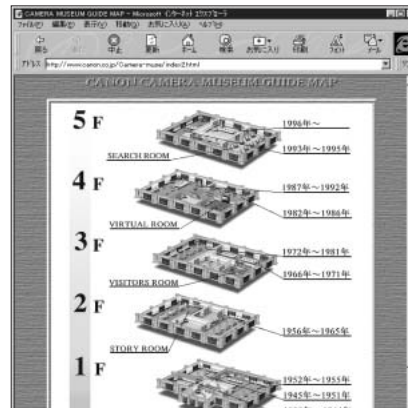
http://www.canon.co.jp/Camera-muse/



カメラ各社の中では最新機種と過去に製造していた人気機種や名機を自社サイトで紹介してあるところもあるが、このCanon Camera Museumでは、キヤノン創業以来、現在に至るまでに発売したすべてのカメラについての資料を集めた点で他社の同様のサイトとは大きく異なる（最新機種については、この号発行の頃までに準備される予定）。

各機種の細かな仕様についての資料はもちろ

最新機はもちろん、懐かしのあのカメラにも会える!!!



ん、発売当時の新聞広告やカタログなどの資料までもある。各カメラにまつわるエピソード、その当時の時代背景や開発裏話を載せたCanon Camera Storyのコーナーもあって、その機種を使ったことのあるユーザーなら懐かしくなるだろう。また、ショックウェーブを使って過去の名機によるバーチャル撮影が楽しめるバーチャルカメラ体験のコナ - も必見だ。

( Watched By yuy@Hawaii.Edu )

## QV DIGITAL HOME PAGE

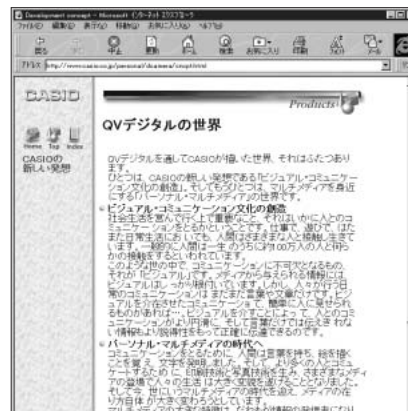
http://www.casio.co.jp/QV.htm



ホームページ作成に今やなくてはならないといった感のあるデジタルカメラ。数あるデジタルカメラの中でも、デジカメブームを巻き起こしパーソナルユースの市場を拡大するきっかけとなったカシオのQVシリーズによるデジタルカメラ全般のガイドがここだ。

ページは大きく2つに分かれ、既存のフィルムを使うカメラとデジタルカメラとの違いに始まり、デジタルならではの撮影術や画像転送法

時代はデジタルカメラ！まずはここをのぞいて最新の情報を得よう!!



の解説や各種リポートを載せたオンラインマガジンのQV Magazineと、実際にQVを使って撮影した作品コンテストの発表ページであるDigital Photo Paradise（デジバラ）である。

また、企業のページにしては珍しく、一般のQVユーザーのページへのリンクが張られており、その点がこのページを一層親しみやすいものにしている。

( Watched by ROKO )

日本のカメラメーカー

**Nicon Home Page**

<http://www.klt.co.jp/nikon/>  
機種別コーナーが充実しているニコンのページ。高級機F5の連写音のサウンドファイルもある。

**Pentax Home Page**

<http://www.pentax.com/>  
Pentax University のコ - ナ - にある各機種の仕様一覧がユ - ザ - に便利である。

**オリンパス工学工業株式会社**

<http://www.olympus.co.jp/>  
オリンパスカメラの歴史コ - ナ - には歴代の名機の情報が満載されている。

**ミノルタ**

<http://www.minolta.com/japan/index.html>  
ショックウェーブを使った製品紹介コーナーが楽しいミノルタのペ - ジ。デジタルカメラやフィルムスキャナーのコ - ナ - もある。

**マミヤ・オービー**

<http://www.mamiya-op.co.jp/>  
中判カメラに力を入れるマミヤ・オービーのページ。普通の35mm フィルムとの画質の差についての解説がある。

**RICOH Home Page**

<http://www.ricoh.co.jp/>  
デジタルカメラDC シリーズについてのコーナー、とりわけ最新のユーザー向け技術情報が充実している。

**Kyocera Homepage**

<http://www.kyocera.co.jp/index-j.html>  
高級機コンタックスカメラとカルツァイスレンズの情報はここ。コンタックス・ユーザーのためのコーナーもある。

**SONY - Digital Still Camera Home Page**

<http://www.sony.co.jp/ProductsPark/Consumer/DSC/>  
Sony Drive の1 コーナーだけあって、詳細な説明や仕様、アクセサリまで含めた情報がもれなく得られる。

外国のカメラメーカー

**Leica Camera Homepage**

[http://www.leica-camera.com/home\\_e.htm](http://www.leica-camera.com/home_e.htm)  
昔も今もマニアの憧れ、Leica Camera のページ。「The Magic of Leica」のコーナーは英語で書かれているが、同社の歴史を知るにはちょうどよいコーナーだ。

**Agfa Digital Imaging and Electronic Prepress Systems**

<http://www.agfahome.com/>  
こちらはAgfa のデジタルカメラやスキャナー部門のページ。デジタルカメラが当たるアンケートコーナーもある。

**Carl Zeiss**

[http://www.zeiss.de/home\\_e.html](http://www.zeiss.de/home_e.html)  
これもマニアの憧れ、レンズで有名なCarl Zeiss 社のドイツ本社のページ。

**ALPA of Switzerland**

<http://www.alpa.ch/alpa/>  
スイスの中判カメラALPA のページ。写真関連のリンク集も充実している。

**Kiev Report**

<http://users.aol.com/kievrpt/home.html>  
マニアックなファンをもつロシア製カメラKiev についての情報を集めたページ。

**Lomo Camera**

<http://www.wien.at/lomo/>  
ロシアのコンパクトカメラLomo のページ。ちょっとした演出がよい。

フィルムメーカーのページ

**富士写真フィルム**

<http://www.fujifilm.co.jp/>  
APS について詳しく解説された富士の湯のコーナーはフィルムも作っているカメラメーカーならではの。

**コダック・ジャパン**

<http://www.kodak.co.jp/>  
「写真撮影のヒント」のコーナーは役に立つ。ここもフィルムメーカーだけあってAPS のコーナーが充実している。

**コニカ**

<http://www.konica.co.jp/>  
写真の撮り方の基礎からプロのテクニックまでをカバーした「楽しい写真教室」とQTVR による「仮想工場見学」は必見。

**Polaroid**

<http://www.polaroid.com/>  
インスタントカメラの老舗ポラロイドのページ。「Digital World」というコーナーのデジタルカメラの紹介が詳しい。

**Agfa Photography**

<http://www.agfaphoto.com/>  
Agfa のフィルム部門のページ。The Agfa Library は英語で書かれているが、写真にまつわることを知るには便利。また、Agfa Photo Gallery のコーナーの一般から公募した写真の数々も必見だ。

**Eastman Kodak**

<http://www.kodak.com/homePage.shtml>  
こちらはアメリカの東家Kodak のページ。コダックジャパンと異なりデジタルカメラやデジタル技術のコーナーが充実している。

その他

**IMAGICA Corporation - Marib**

<http://www.marib.com/>  
映像関連に強いIMAGICA が映像制作についてのよく聞かれる質問、業界向け映像制作に関するテクノロジーの説明、映画・映像に関連する技術の専門用語集などをまとめたページ。

**k.c.s.( Kobayashi Camera System )**

<http://plaza7.mbn.or.jp/~kcs/>  
防犯監視用、調査用、鉄道模型・ラジコンなどの模型組み込み用に利用できる特殊用途用のビデオカメラの開発・販売を行っている。

**スリック ホームページ**

<http://www.slik.com/homej.html>  
三脚のスリックのページ。いい写真伝道師の三脚ワンポイントアドバイスは役に立つ。また、伝道師の「スリック三脚塾'97」のオンライン申込み受け付けも行っている。

**TENBA Home Page**

<http://www.tenba.com/>  
信頼性の高いカメラバッグで有名なTENBA のページ。商品情報が参考になる。





## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社**インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)